

今話題のマイクロツーリズムです！

Micro Tourism 3days in Ibigawa

# 街道を旅する3日間

(揖斐川町令和2年度「小さな一歩」応援事業)

古き良き揖斐川町。

日本人は古くから山の尾根を歩いて行き来してきました。人も物もです。国道や道が低地を走り出したのは橋とトンネルの技術が完成してからのことです。

2000年の歴史のうち実に1900年もの間、街道は比較的移動しやすい山々の尾根でした。東から西から、人、物、文化が交流しました。

その足跡をたどります。歴史いっぱいの隠れた名所です。

第1回 2020年10月16日(金) ~ 10月18日(日)

第2回 2020年11月4日(水) ~ 11月6日(金)

集合: 養老鉄道揖斐駅 9:00

解散: 養老鉄道揖斐駅 17:00

## 【コース】(2回ともほぼ同一内容を予定します)

1日目 9:30~12:00 東光寺付近(本堂見学、竹炭と自然塾、夜叉ヶ池と八丈岩の伝説、百観音見学)

13:30~16:00 瑞巖寺付近(二条関白蘇生の泉、瑞巖寺と開山杉、小島城址と天空の茶畑)

2日目 10:00~12:00 坂内地区(諸家地区周辺、京都・近江との峠での往來の講話を聴く)

車中移動途中、「日坂高橋家住居」車中より見学、車中話「美男一本杉」

14:00~16:00 久瀬小津地区(白山神社の杉、能面見学、木地師のお話)

3日目 10:00~15:00 谷汲地区(横蔵寺から華蔵寺まで修験道を歩く)

※名所周辺は街道を歩き、地域の自然と人間の生活と文化に触れます。

その他の移動は、マイクロバス、ワゴン車を利用します。

【参加費】 1回3日間 3,000円(昼食付き)

### 補足①事業内容

「旧東海道」というより、池田~春日~久瀬~坂内~藤橋~谷汲の旧5村の山々の稜線に沿って、昔の人たちの往來の跡を訪ねます。現在の東海自然歩道にほぼ沿っています。

### ②実施事業詳細

コースの設定は、養老鉄道のPRを意識して、揖斐駅を集合解散地点と設定しています。宿泊する参加者は、揖斐駅から送迎し、日帰り参加者は各自揖斐駅集合解散とします。

### ③昼食の工夫

昼食は、3日間とも予算の範囲で会の趣旨に沿ったメニューとすべく現在相談中です。ご期待ください。

【主催】 NPO 法人 生活楽校 学びの杜

岐阜県揖斐郡揖斐川町谷汲木曾屋 180 (ラーニングアワー横蔵・樹庵内)

電話: 0585-55-2236 FAX: 0585-55-2246 Eメール: sammy@juann.jp

【申し込み】 FAX 0585-55-2246 E-mail sammy@juann.jp

必要事項をご記入の上FAXまたは、同内容を明記してE-mailにてお申し込みください。

※ お申し込みをされた方へ、詳細のご連絡を差し上げます。

ふりがな 参加者氏名			
年齢	○をつけてください 50代・60代・70代・その他( )	性別	※宿泊希望者は必須
自宅住所	〒		
自宅 電話/FAX	電話( ) — /FAX( ) —		
日中つながる 携帯電話			
E-mail			
ふりがな 同行者氏名			
年齢	○をつけてください 50代・60代・70代・その他( )	性別	※宿泊希望者は必須

【申し込み内容】

1	第1回(10月16日～)	に申し込みます
	第2回(11月4日～)	
参加費 3,000円 × ____名 = _____円		
2	宿泊代(希望者のみ)	
	Aタイプ(1泊2食)	7,500円 × ____泊 × ____名 = _____円
	Bタイプ(1泊2食)	9,500円 × ____泊 × ____名 = _____円
	Cタイプ(素泊り)	3,500円 × ____泊 × ____名 = _____円
合計 1 + 2 = _____円 を振り込みます。		
振込先： 大垣共立銀行 揖斐支店 普通口座 865417 特定非営利活動法人 生活楽校学びの杜		

ご入金確認でき次第、詳しい参加要項をお送りします